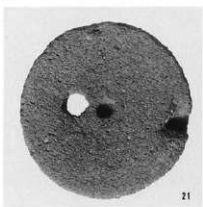
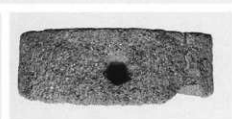
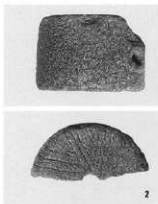
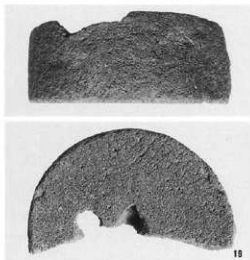
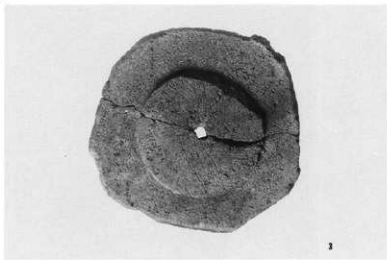


石臼



右：石塔類



漆器



3



6



8



4



7



8 裏面



9



14



9 裏面

漆器・漆箱



11



1



13



5



12



10



2

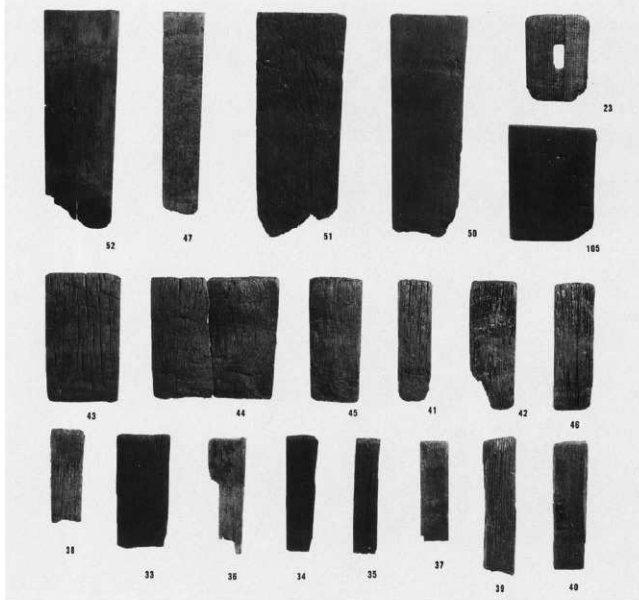


16

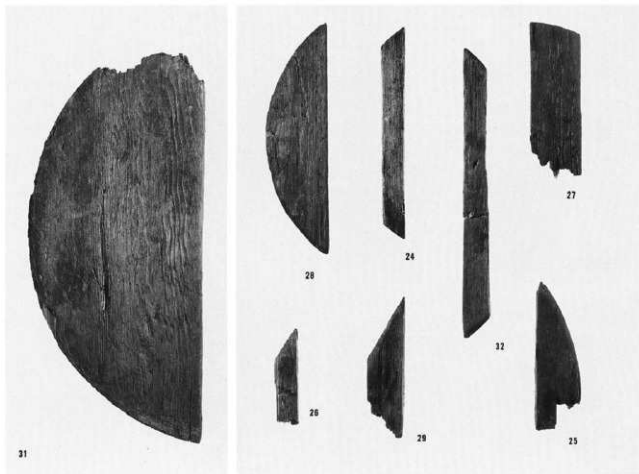


15

桶側板



桶底板





54



55



56



65

左上：曲物底？

左下：蓋

右：自在鍵



58



59



57



62



63

左：鋤

中：杓子

右：下駄差歯



60

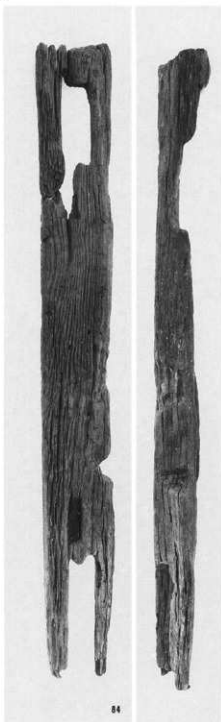


左・右：下駄

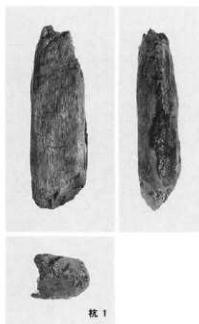


61

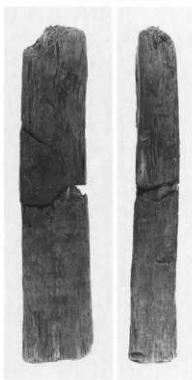
建築材・柱



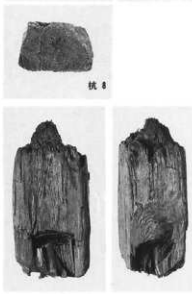
84



枕 1



枕 81



枕 8



枕 138

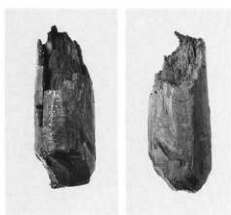


枕 24

枕 106

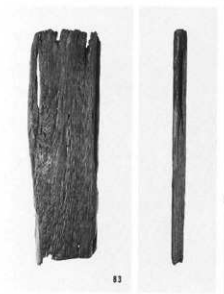
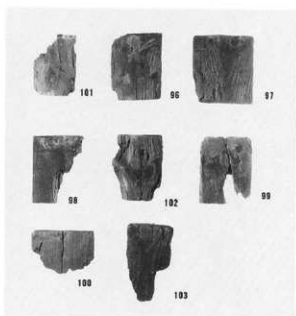
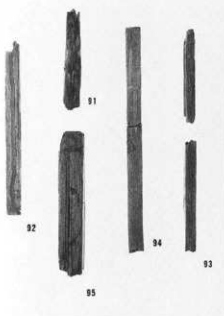


枕 55



枕 83-1

加工木・建築材



報告書抄録

ふりがな	じょうしんえつじどうしゃどうまいぞうふんかざいはつかつちょうきほうこくしよ					
書名	上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書 9					
副書名	小滝遺跡 北之脇遺跡 前山田遺跡					
巻次	長野市内その7					
シリーズ名	長野県埋蔵文化財センター発掘調査報告書					
シリーズ番号	43					
著者名	市川隆之					
編集機関	長野県埋蔵文化財センター					
所在地	〒387-0007 長野県更埴市歴代清水260-6 TEL 026-274-3891					
発行年月日	1999年3月31日					
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		緯度	調査期間・面積	調査原因
		市町村	遺跡番号			
こたせのぼり 小滝遺跡	ながのけんながのし 長野県長野市 松代大室	20201	F032	北緯 36° 35' 26" 東経 138° 13' 39"	1989.10.09～1990.01.11 1992.05.11～07.17 8000㎡	道路（上信越自動車道） 建設に伴う事前調査
きたのわき 北之脇遺跡	同 若穂郷内	20201	G033	北緯 36° 36' 45" 東経 138° 15' 43"	1990.10.06～1991.01.11 6000㎡	
まへやまの 前山田遺跡	同 若穂郷内	20201	G034	北緯 36° 36' 55" 東経 138° 16' 04"	1992.03.05～05.08 3500㎡	
所収遺跡	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特記事項
小滝遺跡	集落	平安時代 中世	竪穴住居跡、礎石・掘 立柱・竪穴建物跡、石 垣・石列・溝跡、土坑、 墓跡、水田跡	古代焼物、中近世土器陶磁器、石製品 （石臼・石鉢・五輪塔等）、金属製品 （銅銭・雁又鎌・刀装具等）		籠城遺の戦国時代前後の 集落遺跡。山際に整地を 伴う植敷、低地を隔てた 自然堤防上に小屋敷群。
北之脇遺跡	集落	弥生 中世	ピット群、溝跡、遺物 集中、掘立柱建物跡、 溝跡、土坑、鍛冶炉	弥生中・後期土器、中近世土器陶磁器 石製品（石臼・石鉢・五輪塔等）、金属 製品（銅銭・刀装具等）、木製品（下駄、 漆器、折敷、柱、削り屑等）		春山城麓の戦国時代前後 の集落遺跡。道跡？を挟 んで小屋敷群が並列する ように分布する。
前山田遺跡	寺院	中近世	礎石・掘立柱建物跡、 溝跡、石垣・石列、溝 跡、土坑	中近世土器陶磁器、石製品（石臼・石 鉢・石臼木製品等）、金属製品（銅銭・ 刀子・鋸小札・腰裏金具等）、金属加工 関連遺物（埴埴・炉壁・鉄塊他）木製 品（下駄・漆器・折敷・自在鎌・桶・ 柱・建築材等）		春山城麓の戦国時代から 近世にかけての寺院跡 （観音寺）

長野県埋蔵文化財センター発掘調査報告書 43

上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書 9

—長野市内その7—

小滝遺跡・北之脇遺跡・前山田遺跡

発行 平成 11 年 (1999) 3 月 31 日 発行
発行者 日 本 道 路 公 団
長野県教育委員会
長野県埋蔵文化財センター
〒387-0007 長野県更埴市屋代字清水260-6
TEL 026-274-3891・FAX 026-274-3892
印刷 信毎書籍印刷株式会社

